

令和2(2020)年産なし管理ポイント (第10報)

令和2(2020)年9月9日

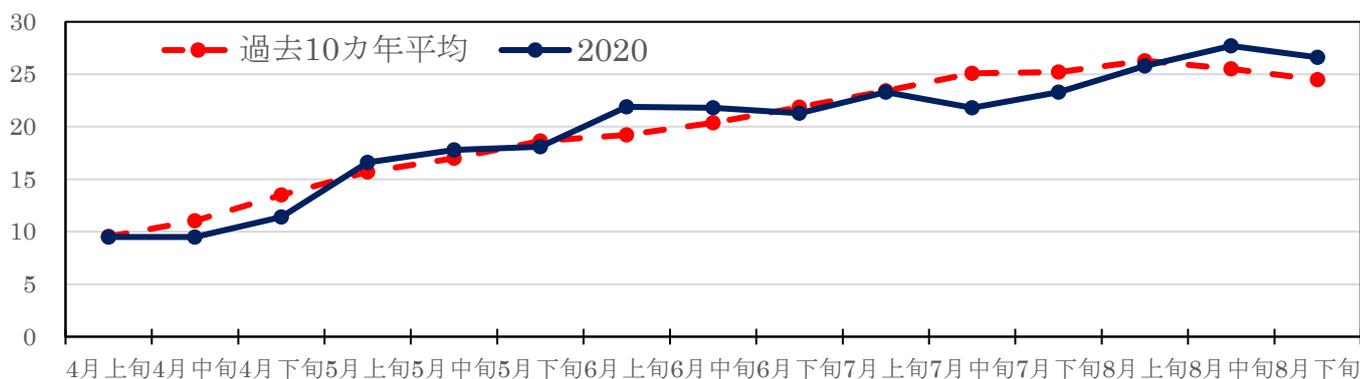
栃木県塩谷南那須農業振興事務所経営普及部

☆今回の重点事項

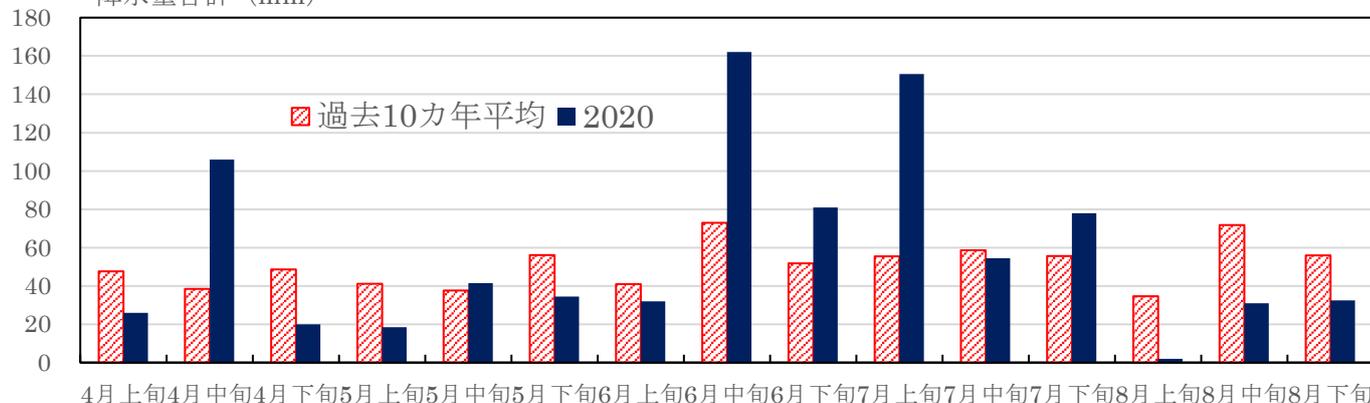
- 「あきづき」の収穫遅れに注意
- 中晩生品種のシンクイムシ類防除
- 「にっこり」の輪紋病防除

1 気象経過 (アメダス：那須烏山)

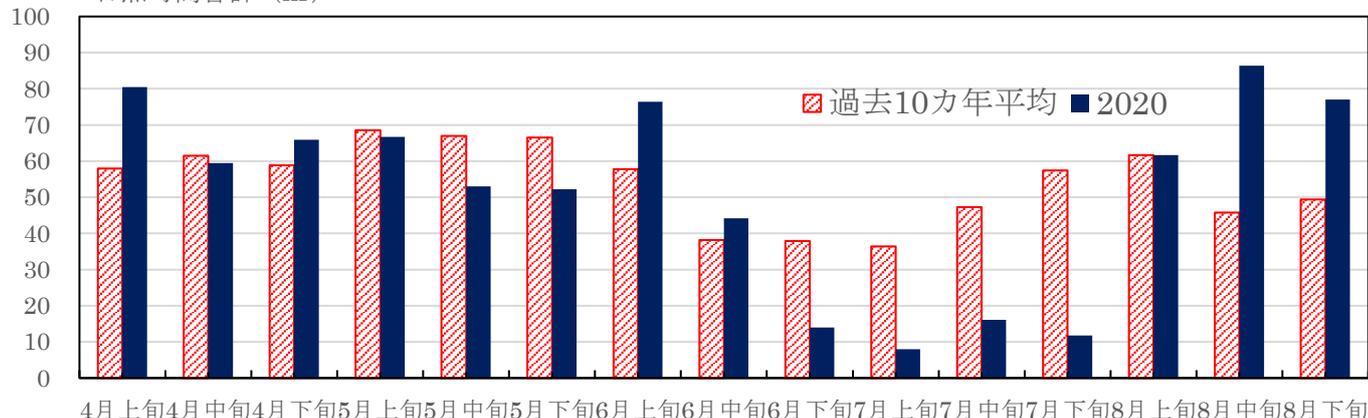
日平均気温 (°C)



降水量合計 (mm)



日照時間合計 (hr)



2 生育状況

(1)あきづき

- ・果実肥大は、他品種同様例年より小さい。
- ・着果状況は、主要品種の中で最も良好で、ほぼ平年並である。
- ・農業試験場では9月11日から収穫開始予定で、例年の傾向から管内の那須烏山市の生育診断圃や高根沢町の旧生育診断圃もほぼ同時期になると思われる。

(2)にっこり

- ・農業試験場で平年より2日早く始まり、5日早く盛となる見込みで、例年の傾向から「あきづき」と同様に前記の管内生育診断圃もほぼ同時期と思われる。

表1 収穫期の予測（農業試験場 7/27時点）

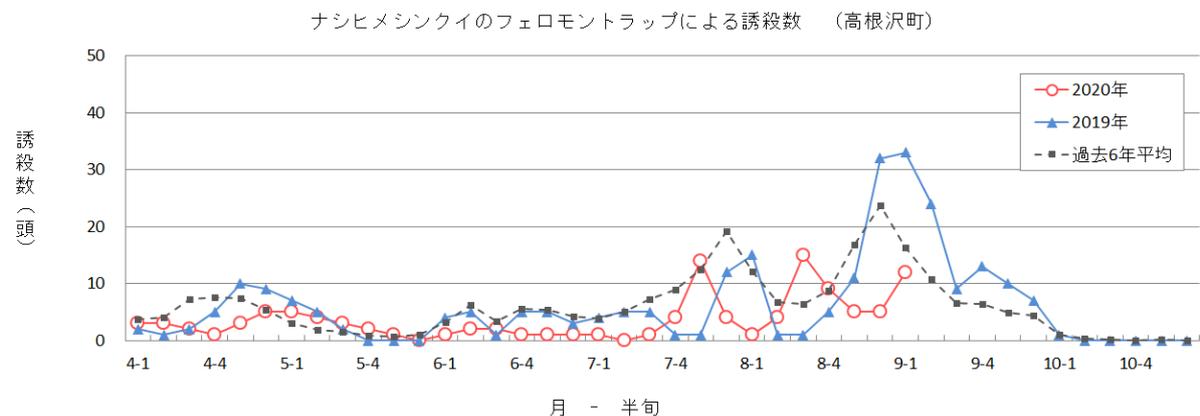
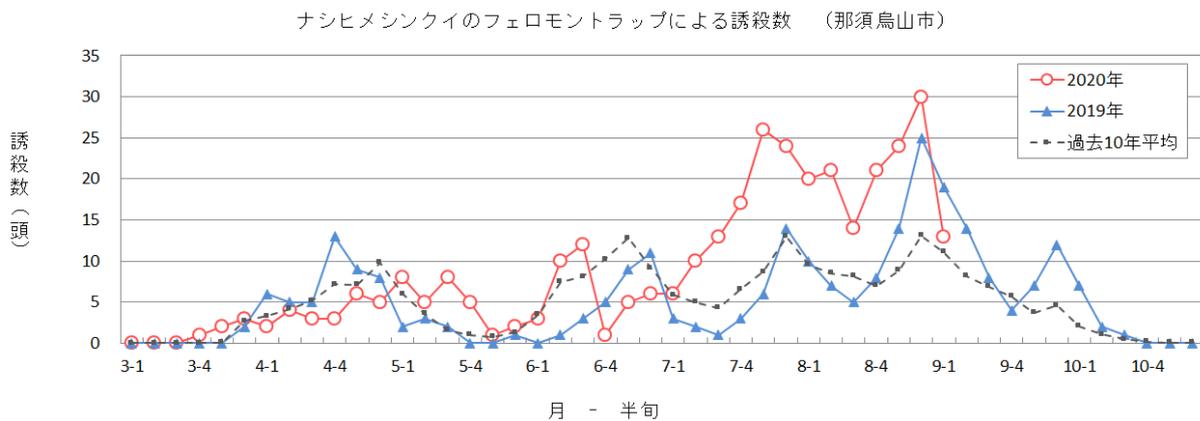
品種名	地点	収穫始	収穫盛
にっこり	農業試験場	10/12 (-2日)	10/23 (-5日)

※ 括弧書きは平年比。「-」は早い、「+」は遅いの意。

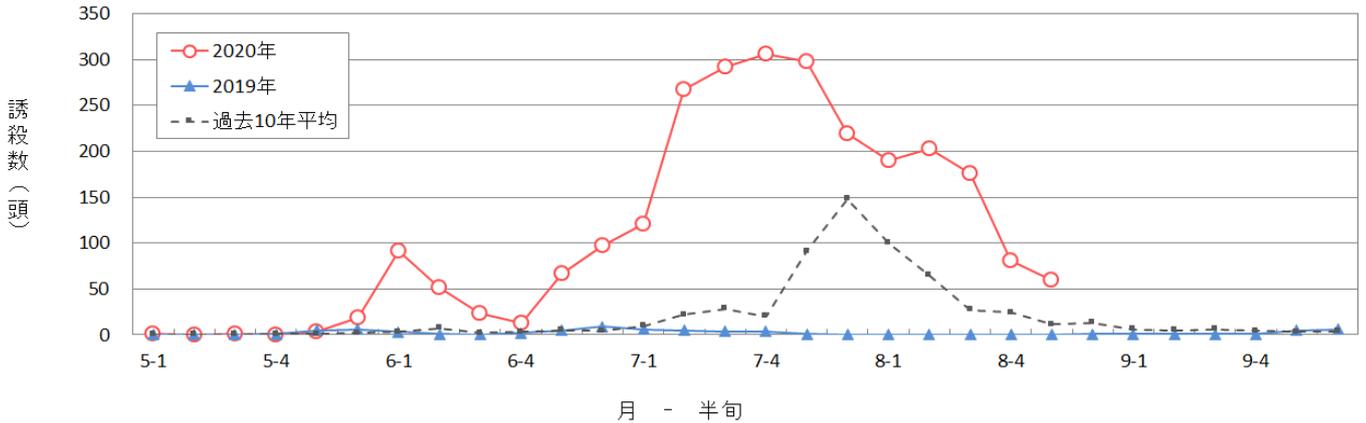
3 病虫害発生状況

○県農業環境指導センターによる直近の害虫誘殺調査データは下記のとおり。

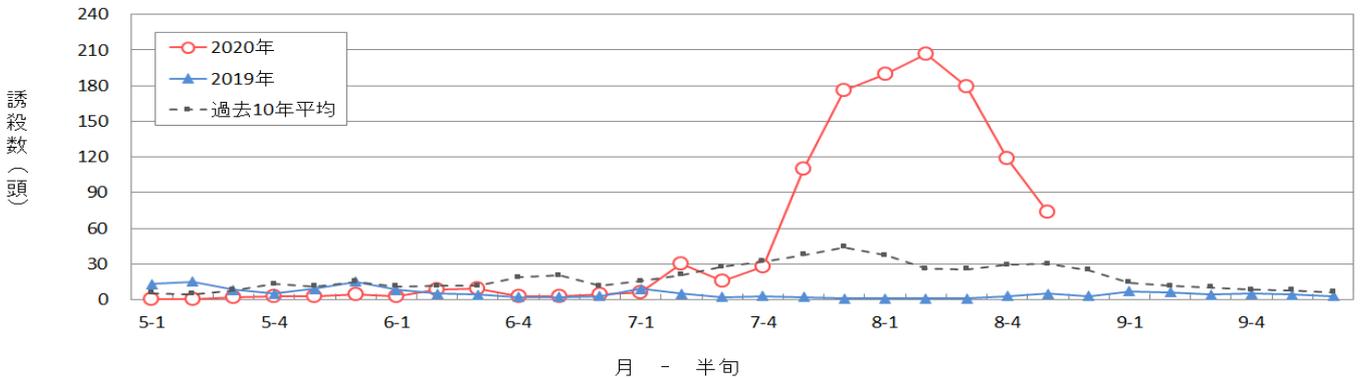
- ・ナシヒメシンクイは9月第1半旬において、那須烏山市では第3世代成虫が発生ピークを過ぎ、高根沢町では第4世代成虫が増加し始めた段階にある。
- ・チャバネアオカメムシは、那須烏山市では7月第4半旬に、矢板市では8月第2半旬にそれぞれ発生ピークを迎えた後、8月第5半旬時点において両市とも大幅に減少している。



チャバネアオカメムシのフェロモントラップによる誘殺数（那須烏山市）



チャバネアオカメムシのフェロモントラップによる誘殺数（矢板市）



4 今後の栽培管理ポイント

(1) 「あきづき」収穫時の注意点

- ・満開後日数、果色、食味等を確認し適期収穫に努める。
- ・水浸状果肉障害（みつ症）は熟度が進んだ果実に多いので、収穫が遅れないようにする。特に生育診断圃より開花の早い地域は注意する。

(2) 病虫害防除

- ・「にっこり」の輪紋病対策として、「豊水収穫後」、「にっこり収穫直前」に薬剤防除する（使用薬剤は各部会防除指針や「第8報」参照）。
- ・今年は9月以降の気温が高いため、ナシヒメシンクイ第5世代幼虫による果実被害が懸念されるので、10月上旬に追加防除を行う（防除適期是那須烏山市で10月3～4日）。



農作物には登録農薬を使用し、使用基準を遵守しましょう！

身支度も万全に！

- ① 農薬容器のラベルをよく読み正しく使う（※）
- ② 農薬の飛散防止を徹底する
- ③ 農薬の使用状況を正確に記帳する

※既に購入されている農薬について、ラベルどおり使用できない場合もありますので、メーカーのチラシや県のホームページ等、最新の情報をご確認ください。

栃木県農業環境指導センター

検索

CLICK!

5 季節予報（関東甲信地方）

(1) 1か月予報（9/5～10/4） 9/3 気象庁発表

○特に注意を要する事項

・期間の前半は気温がかなり高くなる見込み。

○予想される向こう1か月の天候

・天気は数日の周期で変わる。平年と同様に曇りや雨の日が多い見込み。

○各階級の確率

・気温 低い10% 平年並10% 高い80%

・降水量 少ない30% 平年並30% 多い40%

・日照時間 少ない30% 平年並40% 多い30%

(2) 3か月予報（9～11月） 8/25 気象庁発表

○予想される向こう3か月の天候

・9月 天気は数日の周期で変わる。平年に比べ曇りや雨の日が多い。

・10月 天気は数日の周期で変わる。平年に比べ晴れの日が少ない。

・11月 平年と同様に晴れの日が多い。

○各階級の確率

・気温 3か月 低い20% 平年並30% 高い50%

9月 低い10% 平年並30% 高い60%

10月 低い20% 平年並30% 高い50%

11月 低い30% 平年並40% 高い30%

・降水量 3か月 少ない20% 平年並40% 多い40%

9月 少ない20% 平年並40% 多い40%

10月 少ない20% 平年並40% 多い40%

11月 少ない40% 平年並30% 多い30%

なし管理ポイントはこちらからもチェックできます。

